

2016年12月2日
株式会社トクヤマ

高純度窒化アルミニウム粉末製造設備の増強について

株式会社トクヤマ（本部：東京都千代田区 社長：横田 浩）は、徳山製造所において高純度窒化アルミニウム粉末の需要増に対応するため、粉末製造設備の増強を決定した。

当社は、シェイパル事業を中期経営計画における成長事業の一つとして位置付けており、主要製品の高純度窒化アルミニウム粉末は、伸長著しい放熱市場での需要拡大が見込まれている。当社は市場のニーズに対応し、独自技術である還元窒化法で製造する高純度窒化アルミニウム粉末製造設備を増強することで事業拡大を図る。

今回の増強により、徳山製造所の生産能力は年産120トン増強され、既存生産能力年産480トンと合わせて、年産600トン体制となる。

新たな製造設備は徳山製造所徳山工場内に建設し、2017年1月着工、2018年4月の営業運転開始を予定している。

この増設を通じて高純度窒化アルミニウム粉末の供給体制をより一層拡充し、さらなる安定供給を図るとともに、幅広い用途展開を推進する。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社トクヤマ 広報・IRグループ

TEL : 03-5207-2552